

令和6年度熊本県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会「第1回常任委員会」議事要旨

会 場 県民総合運動公園陸上競技場2階会議室
方 法 集合開催
日 時 令和6年5月14日(火)午後6時～午後7時30分
出席者 山中清志、福永賀友、桐原正喜、川口和子、山下泰司(理事5人)
野島弘宣、太田黒尚子(事務局2人)

1 開会

2 あいさつ 山中副会長遅刻のため割愛

3 議長選出 福永理事長

4 報 告

(1) 令和6年度本協議会加入クラブについて(P1)

・令和6年4月24日現在の本協議会加入クラブ数を報告。

(2) 令和6・7年度役員の選出について(P2)

・6月22日(土)に開催する評議員会にて次期役員を選任するため、スケジュールの確認。

・学識枠2人は既に候補者決定、北ブロックも決定したとのこと。中央及び南ブロックは今月中に決定。

5 議 事

(1) 令和5年度事業報告について(P3~15)

(2) 令和5年度決算報告について(P16~17)

・事業及び決算を一括して報告。

(3) 令和6年度事業計画について(P18)

(4) 令和6年度予算について(P19~20)

・事業計画及び予算を一括して報告。

(5) 令和6年度各種事業の実施について(P21)

①交流会・イベント補助事業について

②県民スポーツの日「ふれあいスポーツ」について

③その他

・①~③について一括して説明。

【意見交換】

福永) 交流事業について、12月に上益城、嘉島のクラブで交流事業をする予定だが対象になるか。

太田黒) 参加枠を他クラブにまで広げるのであればよいだろうと思う。またはチャレンジ部門の内容であれば採用となりやすい。採択については次回の理事会で皆さんの御意見をいただきたい。

桐原) 指導者研修会の場が欲しい。指導者がなかなか変わらない。何回も言って聞かせないといけないと思う。クラブおおづでは野球の指導者が変わった。子どもたちが楽しそうに活動している。昨年9人だった会員が今年8人増えた。他のプログラムでは、長時間練習の感覚が抜けない指導者や保護者がおり、この感覚を変えたい。長時間や休みなく練習をすればするだけ競技力があがると思っている方が多い。

川口) 城北スポーツクラブでは指導者に強く言っている。クラブが関知していない活動を実施している種目はその費用を出さない。保護者が変わらないといけない。クラブで指導者講習会は行っていないのか？

桐原) 指導者には講習会も行っており、様々な指導に関する情報提供は行っている。連絡協議会で指導者向けの講習会が開催されるのであれば、是非指導者を参加させたい。

川口) 私は各プログラムの活動を見回っている。見回ると指導者の会員に対する言葉づかい等も丁寧になる。

山中) 活動中にお菓子を食べている会員もいる。高齢者が特におり、常識的にはしないことを平気でする方も

いる。

川口) そういったことも含め、やはり指導者が重要となる。練習が終わった後も長居していたり、近隣住民から学校にすぐ苦情の連絡があり、即クラブに連絡が来る。指導者の考えが変わらないと。

太田黒) 天草市では減免を受けたいクラブに対しては義務研修会を設定している。同じようにクラブで義務研修を設けてはどうか。

川口) 別クラブに在籍していたチームが移籍の打診をしてきた。チームの状況を調べて他の地域でも金銭トラブルがあったので、受け入れを断った。

川口) 色々課題は違うと思うが、城北は子どもが少なくなっているのが心配。各ブロックでは意見交換の場としてそれぞれで地域課題を話し合い、役員会はその情報を集約する場となるのがいいのではないかと次の理事に話をしたいと思っている。

山下) 結局は子どものため。そのためにクラブの方針を伝えて指導者に伝えてやるのが大切。

6 その他

(1) 令和6年度総合型クラブ承認手続きについて (P22)

- ・ 県教育委員会から各市町村スポーツ主管課及び総合型クラブに承認手続きの依頼があっている旨説明。
- ・ 昨年度は全国登録についてもまとめて行っていたが、スケジュールが変わった旨情報共有。

7 閉会

